借家・借間に係る住居手当申請書

借家・借間に係る住居手当の支給要件を満たすことを以下のとおり事実と相違なく申請します。

申請年月日		
令和　年　月　日		
申請のとおりであることを確認する。		
所属長	係長	係

住所			
所属		職員番号	
氏名			

【記載時の注意点】
現在居住している住宅について，要件(1)～(4)を確認し，該当する項目に☑を付け，必要事項を記入してください。なお，1つでも■の項目に該当する場合は，借家・借間に係る住居手当の支給対象にはなりません。

要件(1)　【 借り受けている者が職員又は扶養親族であること 】

借主

□ 職員本人　認定コード(__2)

□ 扶養親族(扶養手当で認定されている者に限る。以下同じ)
- 氏名(　　)　(__3)
- 続柄(　　)

■ 上記以外

【共同借受人がいる場合のみ】

□ 共同借受人がいる　(__4)
- □ 扶養親族 ／ □ 扶養親族でない
- □ 同居 ／ □ 別居
- 氏名(　　)　続柄(　　)

要件(2)　【 借り受ける住居が扶養親族が所有する住居等でないこと 】

□ 借り受ける住居が次の①～④でない　■ 次の①～④のいずれかに該当する

①職員寮／②扶養親族が所有する住居／③扶養親族でない配偶者，父母又は配偶者の父母が所有し，又は借り受け，居住している住居／④職員又は扶養親族以外の者が借り受け，居住している住居

借り受ける住居について該当する項目に☑を付け、必要事項を記入してください。

借り受ける住居

□ 貸主である他人が所有している住居（他人には三親等以上の扶養親族でない親族含む）　(6__)

□ 同居している扶養親族でない親族が所有する住居　(7__)
- 親族の氏名(　　)
- 親族の続柄(子 ・ 祖父母 ・ 配偶者の祖父母 ・ 孫 ・ 兄姉 ・ 弟妹)

該当する続柄に○を付けること。この欄にない続柄の場合は、この項目には該当しません。

□ 同居していない扶養親族でない親族が所有する住居　(8__)
- 親族の氏名(　　)
- 親族の続柄(配偶者 ・ 父母 ・ 配偶者の父母 ・ 子 ・ 祖父母 ・ 配偶者の祖父母 ・ 孫 ・ 兄姉 ・ 弟妹)
- 親族の住所(　　)

□ 同居していない扶養親族でない親族又は他人が借り受けている住居　(9__)

〔所有者〕
氏名(　　) 続柄(　　) 住所(　　)

〔貸　主〕
氏名(　　) 続柄(　　) 住所(　　)

要件(3)　【 借り受けている住居が自ら居住するための住居であること 】

居住

□ 自ら居住するための住居である　■ 自ら居住するための住居でない

要件(4)　【 家賃を支払っていること 】

※家賃には，敷金・礼金，光熱水費，共益費，店舗部分の借料等は含まない。

支払額	家賃額
月額　円	【支払額と家賃額が異なる場合のみ記入】 月額　円

― 以下の欄は，記入しないでください。 ―

事務処理欄

(確認)
□ 扶養確認　□ 賃貸借契約書　□ 賃貸証明書　□ 住民票
□ 収入証明(　　)　□その他(　　)

支給区分			受付年月日

認定欄	令和　年　月　日	課長	係長	係	係	確認者	入力者